

2019 年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出、輸入ともに 3 年度ぶりに減少（図表 1）

- (1) 2019 年度の**全商品輸出額**は、**75 兆 8,802 億円**で、対前年度比（以下同じ）**6.0%減**と 3 年度ぶりに減少した。これは、全輸出額の 23%を占める輸送用機器(5.7%減)をはじめ、19%の一般機械(10.3%減)、18%の電気機器(4.9%減)、11%を占める鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(6.3%減)等が減少したためである。為替レートは、年度平均で対ドル 1.7%、対ユーロ 5.8%の円高となり、全体では 1.2%の円建て輸出額の減少要因となった。
- (2) 一方、**全商品輸入額**も **77 兆 1,732 億円**で、**6.3%減**と 3 年度ぶりの減少となった。これは輸入額の 22%を占める原粗油等鉱物性燃料(13.2%減)をはじめ、15%の電気機器(4.7%減)、10%の医薬品等化学製品(5.4%減)、一般機械(7.1%減)等が減少したことによる。
- (3) この結果、入超額は 1 兆 2,930 億円となり、2 年度連続で貿易赤字となった(2018 年度 1 兆 6,091 億円の赤字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		2018年度	伸び率	2019年度	伸び率	2018年度	伸び率	2019年度	伸び率
輸出	全商品	807,099	1.9	758,802	▲ 6.0	729,361	2.2	697,886	▲ 4.3
	機械	518,646	1.1	483,040	▲ 6.9	468,668	1.4	444,283	▲ 5.2
	シェア	64%		64%		64%		64%	
輸入	全商品	823,190	7.2	771,732	▲ 6.3	743,335	7.6	709,249	▲ 4.6
	機械	257,142	4.0	245,308	▲ 4.6	232,253	4.4	225,569	▲ 2.9
	シェア	31%		32%		31%		32%	
収支	全商品	▲ 16,091	—	▲ 12,930	—	▲ 13,974	—	▲ 11,362	—
	機械	261,504	▲ 1.6	237,731	▲ 9.1	236,415	▲ 1.3	218,715	▲ 7.5
	シェア								

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出、輸入ともに 3 年度ぶりに減少（図表 1、2、3、4、6）

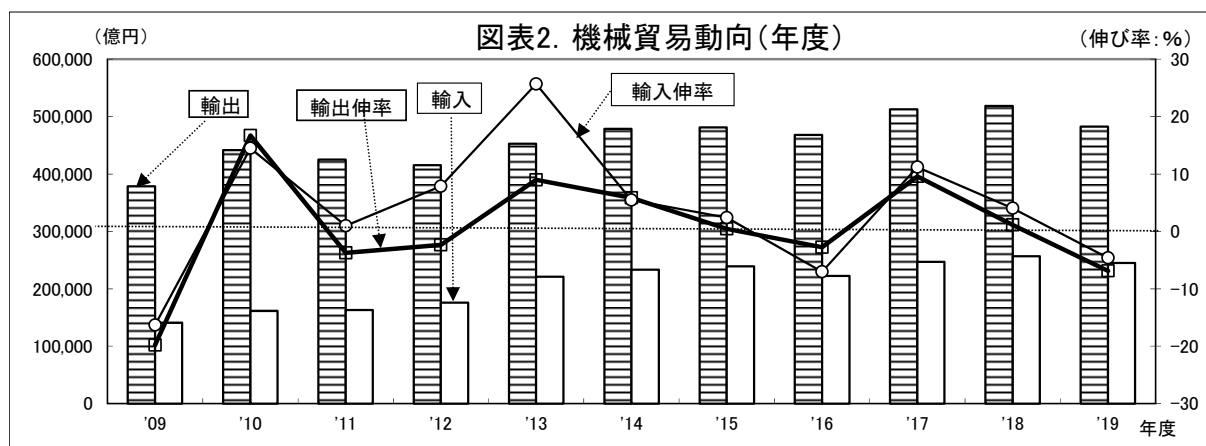
- ① 全商品輸出額の 64%を占める**機械輸出額**は **48 兆 3,040 億円**で、前年度比 **6.9%減**と 3 年度ぶりに減少した(2018 年度 1.1%増)。

これは、6 地域向け全てで前年度比減少したこと、また、機械輸出額の 35%を占める自動車(6.3%減)をはじめ、21 業種中 18 業種が前年度比で減少したことによる。

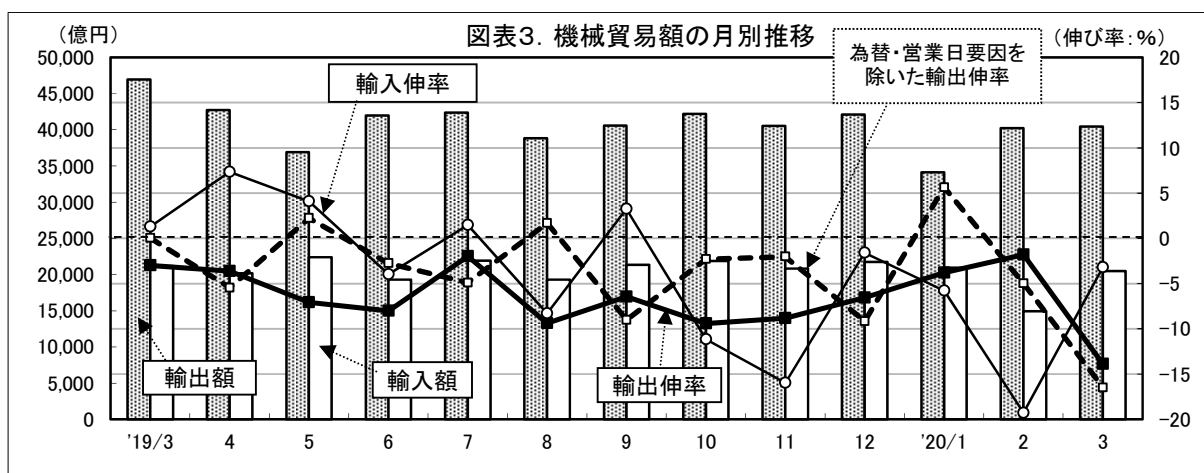
月別輸出額では、2018 年 11 月以降今年の 3 月まで 17 ヶ月連続で前年同月比減少しており、為替・営業日要因を除いた輸出伸び率も、2018 年 11 月以降マイナス基調となっている。

2019 年度の機械輸出額は、リーマンショック前の 2007 年度の 82.9%となり、前年度に比べて 6.2 ポイント悪化した(2018 年度 89.1%)。

- ② 全商品輸入額の約 32%を占める**機械輸入額**は **24 兆 5,308 億円**、**4.6%減**と 3 年度ぶりに減少となった(2018 年度 4.0%増)。月別輸入額では、昨年 10 月以来前年同月比減少しており、昨年 4 月以降 12 ヶ月のうち 8 ヶ月が前年同月比減少となっている。
- ③ この結果、機械貿易の黒字額は、2018 年度より 9.1%減少して 23 兆 7,731 億円となった。



年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19
対ドルレート(円)	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0	109.2	120.4	108.4	111.1	110.6	108.8
円高(-) %	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1	9.2	10.2	-12.9	2.4	-0.4	-1.7



機械輸出伸び率(%)													
'19/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'20/1	2	3	
▲ 3.0	▲ 3.6	▲ 7.1	▲ 8.0	▲ 2.0	▲ 9.4	▲ 6.4	▲ 9.4	▲ 8.8	▲ 6.5	▲ 3.8	▲ 1.8	▲ 13.9	

(2)地域別輸出動向～6 地域向け全てで前年度比減少(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① **北米向け**(シェア 25.2%)は、同地域向けの 14%を占める産業機械(4.3%増)が増加したものの、49%を占める自動車(9.9%減)をはじめ、航空機部品(1.7%減)、電池等軽電気機械(2.8%減)、建設機械(6.0%減)等が減少して **5.9%減**となった。
- ② **EU27 向け**(シェア 10.7%)は、同地域向け輸出額の 38%を占める自動車(2.2%増)等が増加したものの、産業機械(13.5%減)、理化学用機器等軽機械(1.3%減)、白物家電等軽電気機械(2.4%減)、建設機械(9.9%減)等が減少して、伸び率は **6.4%減**となった。
- ③ **韓国・台湾向け**(シェア 9.7%)は、電子デバイス(9.5%増)等が増加したものの、半導体製造装置等産業機械(8.6%減)、自動車(2.8%減)、重電気機械(14.2%減)等が減少し、**4.5%減**となった。
- ④ **中国向け**(シェア 21.9%)は、配電機器等軽電気機械(1.0%増)が増加したものの、産業機械(12.2%減)、自動車(5.0%減)、電子デバイス(1.2%減)等が減少し、**7.8%減**となった。
- ⑤ **ASEAN・南アジア向け**(シェア 14.7%)は、ベトナム(2.7%増)向けが増加した以外は、タイ(8.0%減)、シンガポール(14.6%減)、インド(9.8%減)等主要国向けが減少し、機種別では、自動車(13.3%減)、産業機械(7.8%減)、電子デバイス(0.2%減)等が減少して **9.8%減**となった。

- ⑥ **その他地域向け**(シェア 15.8%)は、アフリカ(8.9%増)向けが増加したものの、中南米(10.3%減)、中近東(1.1%減)、大洋州(9.7%減)向け等が減少し、全体としては **6.2%減**となった。

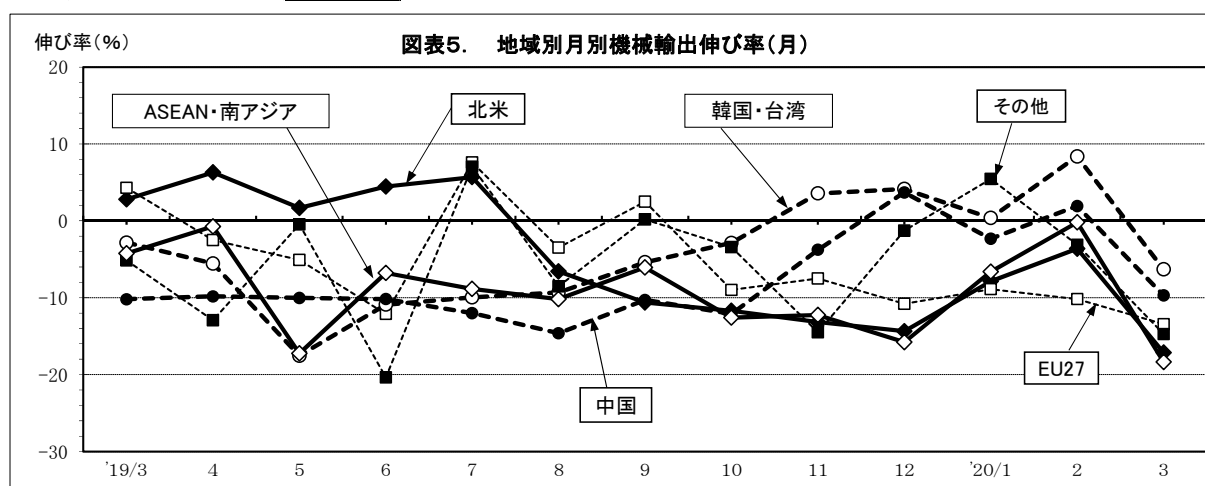
なお、リーマンショック以前の 2007 年度の機械輸出額と比較すると、中国、ASEAN・南アジア向けが 100%を超え、北米、韓国・台湾向けが 80%台、その他地域、EU27 向けが 60%台であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度)

(単位: 億円)

輸出先	2017年度			2018年度			2019年度			対'07年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	512,901	9.6	100.0	518,646	1.1	100.0	483,040	▲ 6.9	100.0	0.83
北米	128,067	6.4	25.0	129,436	1.1	25.0	121,824	▲ 5.9	25.2	0.84
EU (英国を除くEU27)	53,503	11.9	10.4	55,363	3.5	10.7	51,838	▲ 6.4	10.7	0.63
英国	9,648	7.0	1.9	9,605	▲ 0.5	1.9	9,024	▲ 6.0	1.9	0.62
韓国・台湾	53,821	9.2	10.5	49,297	▲ 8.4	9.5	47,060	▲ 4.5	9.7	0.83
中国	113,281	16.0	22.1	114,780	1.3	22.1	105,862	▲ 7.8	21.9	1.04
ASEAN・南アジア	76,221	11.0	14.9	78,611	3.1	15.2	70,896	▲ 9.8	14.7	1.00
その他	78,360	3.9	15.3	81,554	4.1	15.7	76,534	▲ 6.2	15.8	0.69

▲は、前年度比10%以上のプラス



(3)業種別輸出動向～21 業種中 18 業種が減少、うち 9 業種が二桁減 (図表6)

- ① 2019 年度は全 21 業種のうち 3 業種のみがプラスとなり、前年度より 12 業種減少した。
- ② 増加したのは、電子デバイス(0.4%増)、航空機部品(0.1%増)、農業機械(1.9%増)の 3 業種であった。
- ③ 一方、減少した業種のうち、建設機械(17.8%減)、工作機械(20.0%減)、通信機械(17.3%減)等 9 業種が二桁の減少であった。
- ④ なお、2007 年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、航空機部品、軽機械、医療機械、ベアリング、農業機械の 5 業種である(昨年度は 8 業種)。その一方、通信機械、産業車両、民生用電子機械は 40%台、電子計算機は 30%台の低水準であった。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年度)

(単位: 億円)

2017年度				2018年度				2019年度				対2007 年度比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	179,262	8.1	35.0	自動車	181,325	1.2	35.0	自動車	169,891	▲ 6.3	35.2	0.84
産業機械	94,044	11.8	18.3	産業機械	94,285	0.3	18.2	産業機械	86,195	▲ 8.6	17.8	0.96
電子デバイス	40,007	9.6	7.8	電子デバイス	40,360	0.9	7.8	電子デバイス	40,514	0.4	8.4	0.81
軽電気機械	28,993	7.2	5.7	軽電気機械	29,101	0.4	5.6	軽電気機械	28,522	▲ 2.0	5.9	0.92
重電気機械	25,081	12.9	4.9	重電気機械	25,889	3.2	5.0	重電気機械	23,894	▲ 7.7	4.9	0.94
軽機械	20,080	7.4	3.9	軽機械	20,790	3.5	4.0	軽機械	19,445	▲ 6.5	4.0	1.19
民生用電子機械	16,986	2.2	3.3	船舶	17,955	10.6	3.5	船舶	17,652	▲ 1.7	3.7	0.77
船舶	16,236	▲ 1.0	3.2	民生用電子機械	17,541	3.3	3.4	民生用電子機械	16,377	▲ 6.6	3.4	0.40
光学機械	15,861	10.4	3.1	建設機械	15,664	9.3	3.0	光学機械	13,353	▲ 5.8	2.8	0.89
建設機械	14,335	24.3	2.8	光学機械	14,181	▲ 10.6	2.7	建設機械	12,874	▲ 17.8	2.7	0.74
工作機械	9,737	32.0	1.9	工作機械	9,573	▲ 1.7	1.8	航空機部品	8,838	0.1	1.8	1.82
航空機部品	8,471	▲ 2.3	1.7	航空機部品	8,830	4.2	1.7	工作機械	7,663	▲ 20.0	1.6	0.76
通信機械	7,754	15.0	1.5	通信機械	6,425	▲ 17.1	1.2	医療機械	5,885	▲ 0.7	1.2	1.18
医療機械	5,757	11.4	1.1	医療機械	5,924	2.9	1.1	通信機械	5,314	▲ 17.3	1.1	0.49
電子計算機	5,455	9.2	1.1	陸用内燃機関	5,454	13.5	1.1	陸用内燃機関	4,776	▲ 12.4	1.0	0.99
ベアリング	5,000	12.3	1.0	ベアリング	5,100	2.0	1.0	ベアリング	4,564	▲ 10.5	0.9	1.12
陸用内燃機関	4,804	16.3	0.9	電子計算機	5,034	▲ 7.7	1.0	電子計算機	4,463	▲ 11.3	0.9	0.32
繊維機械	2,650	20.7	0.5	繊維機械	2,479	▲ 6.5	0.5	農業機械	2,393	1.9	0.5	1.00
農業機械	2,335	12.9	0.5	農業機械	2,348	0.6	0.5	繊維機械	2,150	▲ 13.3	0.4	0.68
鉄道車両	1,539	16.7	0.3	鉄道車両	1,502	▲ 2.4	0.3	産業車両	1,252	▲ 16.2	0.3	0.48
産業車両	1,448	14.1	0.3	産業車両	1,494	3.2	0.3	鉄道車両	665	▲ 55.7	0.1	0.82
合計	505,835		98.6	合計	511,254		98.6	合計	476,681		98.7	0.83

前年度比10%以上の増加・産業機械: 半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン

・民生用電子機械: デジカメ、TV、部品・電子計算機: パソコン、HDD・プリンター等部品・軽機械: 試験・検査機、理化学用機器

・軽電気機械: 白物家電、電子計測器、配電機器、電池・光学機械: その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品

・通信機械: 通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4) 機械輸入動向～電子計算機、乗用車をはじめ上位 13 機種のうち 5 機種がプラス(図表7)

2019 年度の機械輸入額は 4.6%減と 3 年度ぶりの減少となった(前年度 4.0%増)。

- ① 機種別では、電子計算機(4.0%増)、乗用車(2.0%増)をはじめ上位 13 機種のうち 5 機種が増加となり、そのうち二桁増となった機種はなかった。一方、電子デバイス(7.3%減)、携帯電話(15.7%減)等 8 機種が前年度比減少した。
- ② 地域別では、機械輸入額の 38%を占める中国が 6.4%減、17%の ASEAN・南アジアが 1.7%減、14%の EU27 が 3.5%減、13%の北米が 6.3%減、12%の韓国・台湾が 4.8%減、6%のその他地域が 1.0%増となり、その他地域以外の 5 地域からの輸入が減少した。
- ③ なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、受信変換その他送受信機器、配電機器、時計、TV、通信機械部分品の 10 機種である。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

(単位: 億円)

2017年度				2018年度				2019年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	27,622	10.5	11.2	電子デバイス	27,560	▲ 0.2	10.7	電子デバイス	25,553	▲ 7.3	10.4
電子計算機	23,149	13.4	9.4	電子計算機	22,406	▲ 3.2	8.7	電子計算機	23,306	4.0	9.5
携帯電話	19,607	15.7	7.9	携帯電話	19,187	▲ 2.1	7.5	携帯電話	16,167	▲ 15.7	6.6
自動車部品	14,093	8.1	5.7	航空機・部品等	16,499	34.6	6.4	航空機・部品等	15,342	▲ 7.0	6.3
乗用車	13,068	15.7	5.3	自動車部品	14,612	3.7	5.7	乗用車	13,306	2.0	5.4
航空機・部品等	12,262	▲ 5.1	5.0	乗用車	13,047	▲ 0.2	5.1	自動車部品	12,646	▲ 13.5	5.2
白物家電	8,598	4.8	3.5	白物家電	9,270	7.8	3.6	白物家電	8,693	▲ 6.2	3.5
医療機械	8,028	4.6	3.2	医療機械	8,378	4.4	3.3	医療機械	8,642	2.9	3.5
配電機器	6,970	13.4	2.8	配電機器	7,364	5.6	2.9	受信変換その他送受信	7,576	7.4	3.1
受信変換その他送受信	6,785	8.9	2.7	受信変換その他送受信	7,055	4.0	2.7	配電機器	7,113	▲ 3.4	2.9
その他の配電制御装置	4,976	10.1	2.0	半導体製造装置	4,773	13.0	1.9	コンデンサー等部分品	4,819	3.4	2.0
コンデンサー等部分品	4,453	6.9	1.8	その他の配電制御装置	4,770	▲ 4.1	1.9	その他の配電制御装置	4,546	▲ 4.7	1.9
半導体製造装置	4,225	78.9	1.7	コンデンサー等部分品	4,660	4.6	1.8	風水力機械	4,189	▲ 4.5	1.7
13機種合計	153,836		62.2	13機種合計	159,581		62.1	13機種合計	151,898		61.9

前年度比10%以上の増加。

・民生用電気機械: 白物家電

・受信変換その他送受信: ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等